

教材教具名	玉落とし
制作者	(小学部) 中久保 歩
使用材料	マイクロスイッチ、ボイスレコーダー、発泡スチロール、テープ、段ボール、玉落とし教具
使用目的・方法	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目と手の協応 ・対象物をよく見て、手指を動かす ・自分の行動とその結果の因果関係を知る <p>方法</p> <p>三色のボールから一つ掴み、穴にボールを落とす。落とすと児童の好きな音楽が流れる。</p>
使用しての感想	好きな音楽が流れることでモチベーションが上がり、自発的にボールをつかんだり、穴に置くと指先でボールを落としたりする動きが見られるようになった。穴の位置や取り出し口などに、より注目できるような工夫・改善が必要かと思えます。

